

エビデンスベーストの英語の読み書き ー小学校外国語科を支える 10回パッケージ文字指導の提案ー

作成・実践中ですので著作権に留意ください。2021年2月



2021年 JES課題研究プログラム



JES 課題研究
2021年 続編

柏木賀津子(大阪教育大学) 山下桂世子(イギリス アシュブルック小学校) 鈴木渉(宮城教育大学)
北野ゆき(守口市立さつき学園小中一貫校) 中田葉月(寝屋川市立第5小学校・大阪教育大学(非))

Introductions

導入

「読み書き指導」 イギリスの小学校 はじめての読み書き 教室 (山下桂世子先生) イギリス5歳児



abc順ではなく、すぐに単語
が読める順に文字指導

この6音で読める単語もあ
わせて掲示

「ひっかけ単語」
英語には規則外の単語が
たくさんあります。特に頻出す
る単語を紹介するコーナー

ここにも
「ひっかけ単語」



「読み書き指導」 イギリスの小学校 1年目の評価



Literacy- Physical Dev 40:60 Writing 40:60/ELG
L.Int- to write a beginning, middle, end of a story to include an event in each section (3 sessions)
Success criteria:

- 1.begins to form recognisable letters b m e
- 2.Hears and says the initial sounds in words b m e
3. Uses clearly identifiable letters to communicate meaning, representing some sounds correctly and in sequence b me
- 4.Some words are spelt correctly and others are • • • phonetically plausible
- 5.Write simple sentences which can be read by themselves and others • • •

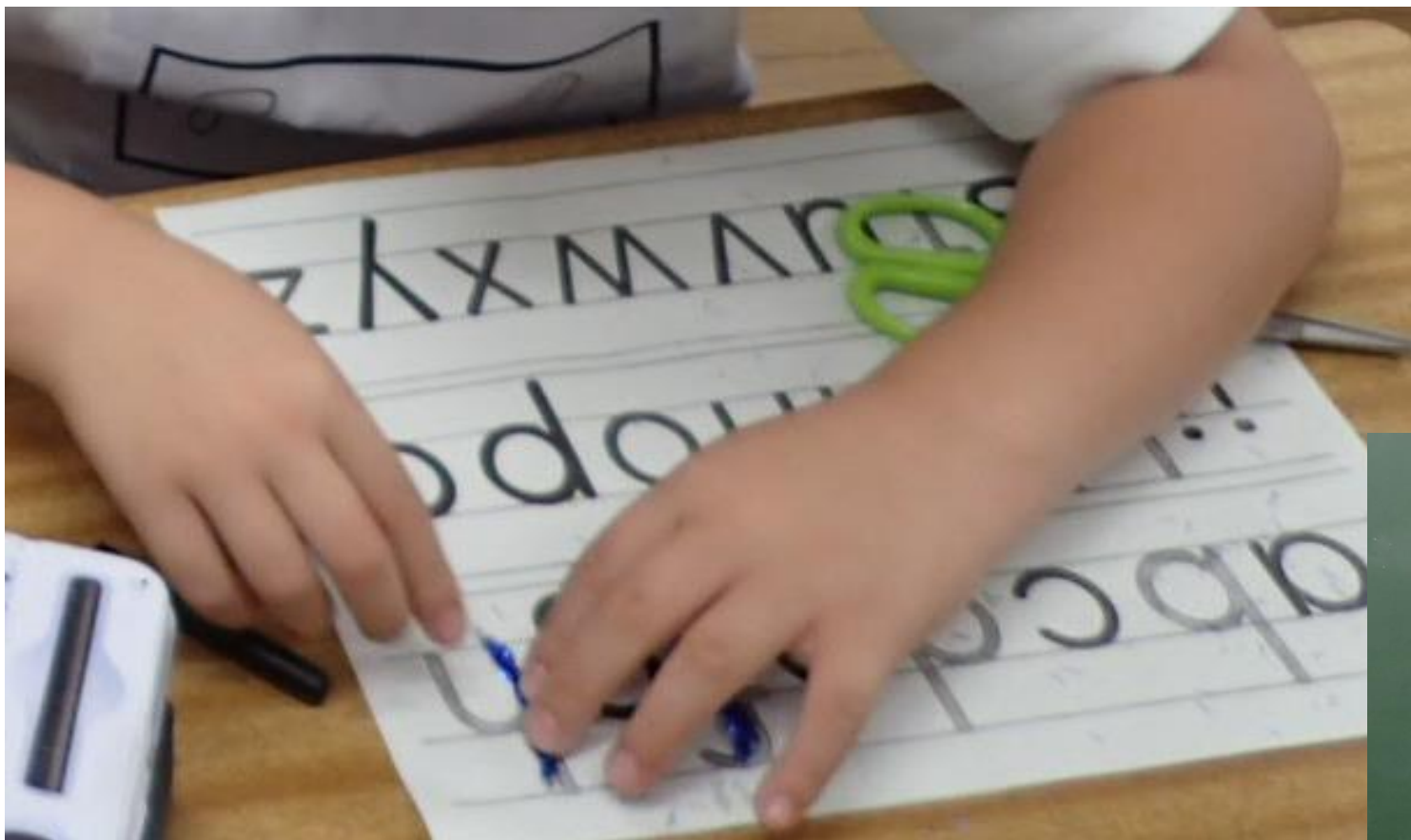
★ You worked really well to write independently for the end of your story



★ Try to listen for more sounds in words and put them in the right order.



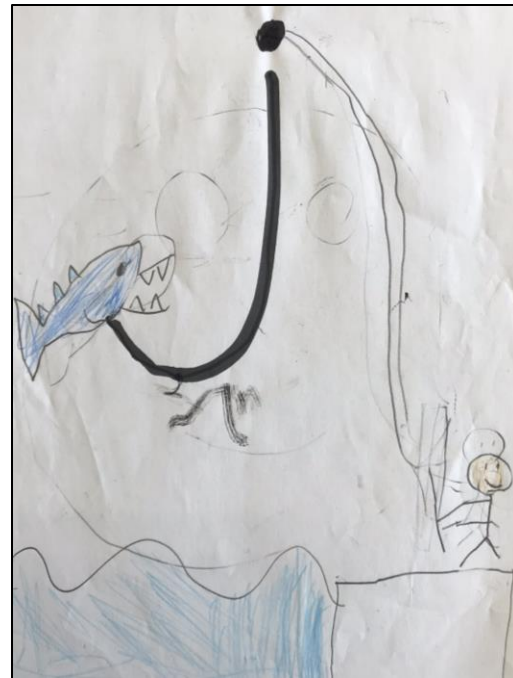
「初めての文字に出会う」 日本の先生の指導工夫

北野ゆき先生の教室 (小学校3年生)



- かんたん
- 数字にしているのもある
- しぼりと丸が多い
- 1本とか2本でできている
- マークみたいなものもある
- 場所がバラバラ
- 四角のマス  でなく  線の中に書く



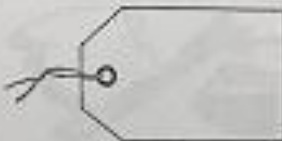















「初めての英語読み書き」 鈴木渉先生 息子チャレンジ 米国
 (当時幼稚園年長)



Beginning and Ending Sounds
 Directions: Say each picture and listen to the beginning and ending sounds in the words. Write the beginning and ending sounds for each picture.

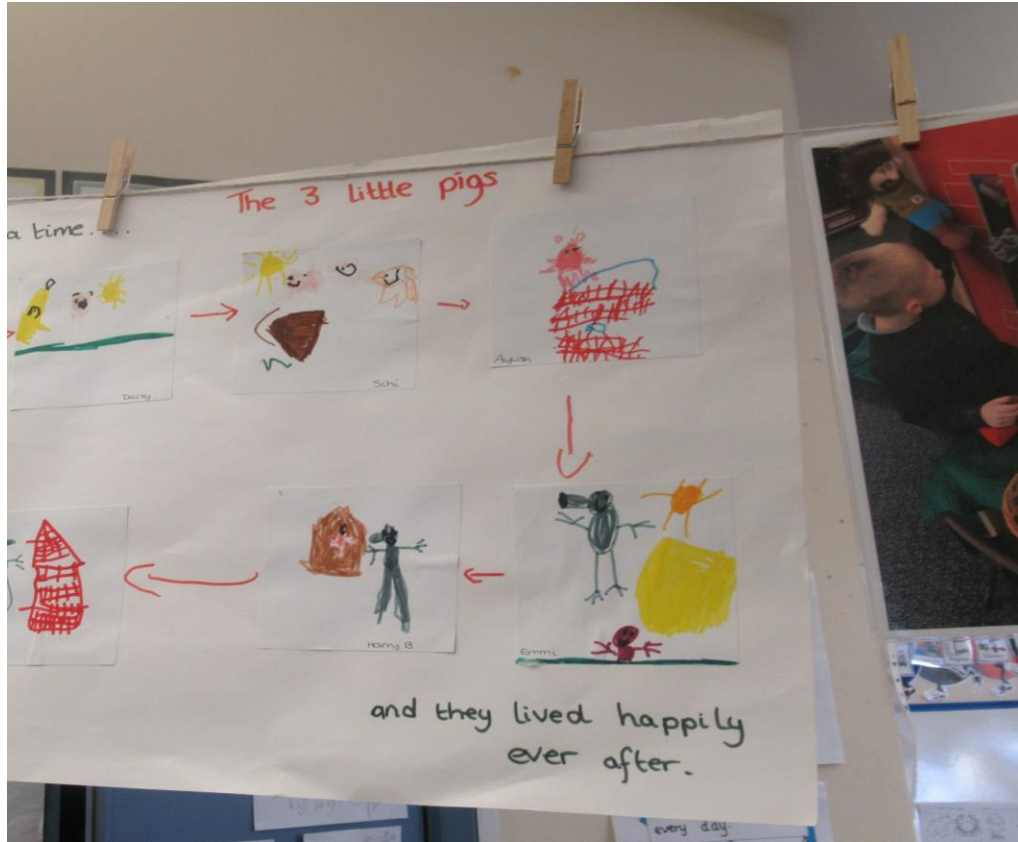
 C <u>a</u> t	 B <u>a</u> G	 t <u>a</u> G
 S <u>a</u> D	 M <u>a</u> P	 B <u>a</u> T

-op		-ot		-og	
					
top	hop	dot	pot	hog	jog
					
pop	mop	hot	cot	log	frog



「書く」 イギリスの先生の国語（英語）としての指導

Language Mind 聞いてわかる 伝えたいことがある 読みたい本だから読もうとする気持ちの耕しから・・・



小1～2（6歳～7歳）の国語（英語）ストーリー創作
まだ言いたいことと書けることにギャップがある

生徒の語りに先生が英語を添える



小1（6歳）の自己紹介クラス掲示

母語は英語 話すほうは、ペラペラ
でも書くのは難しいのでに指導している




「書く」 イギリスの先生の研修と指導の工夫

ここ
です!

21.6.17 (3)

LO: To write a recount



Finger: 分ち書き
C: 大文字頭出し
・ 文の終わり
&& 文のつなぎ

First we looked at the fire engine. Then Feliks' tied on a jacket and a helmet. Next we went to the fire


小2
わたしも町探検に
一緒にいきました。

体験をとおしたことを
言葉で表現する大切さ

マークを工夫

Finger: 分ち書き
C: 大文字頭出し
・ 文の終わり
&& 文のつなぎ

スペルミスはまだ多い
のが当たり前

アセスメントと指導を
一体化して支える 

理論的基盤
CMRモデル

Component Modal of Reading

CMRモデル

初めての英語の文字に出会う教室って？

領域 1

領域 2

領域 3

認知
コンポーネント

単語認知
気づく
(単語の一部とか、
先頭とか)

書かれた単語と一致する
↑
聞いて分かる 理解

心理
コンポーネント

おもしろい！

やってみたい意欲

方法コントロール
これなら、読めるように、書けるように
なりそう(手応え)

先生の期待を感じる

個に応じて
(例 Audio VS. Visual)

環境
コンポーネント

クラス的环境
壁面やお助けカード
絵辞書 絵本

友達のいい影響
グループ協同

家庭的环境
(例 いっしょに
英語文字探し)

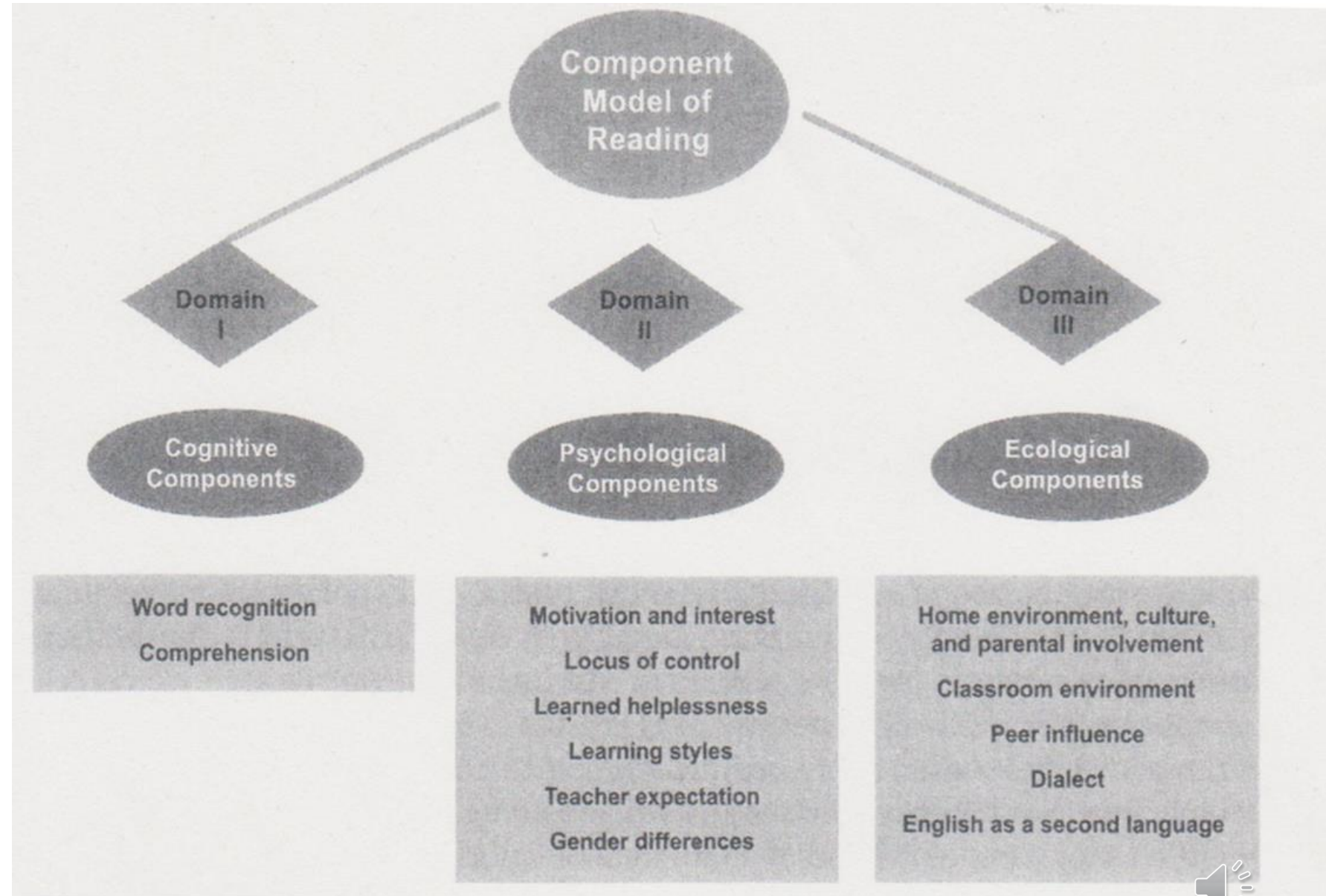
いろいろな英語
国や地方の違いあり



The Component Model of Reading

リタラシースキルの獲得は三つの領域から強い影響を受ける

- 1 認知コンポーネント
- 2 心理コンポーネント
- 3 環境コンポーネント



Aaron, Joshi, and Quatroche, 2008, p.11



Issues and debates
問題の所在と議論

1 英語の読み書きは他の言語より難しい。

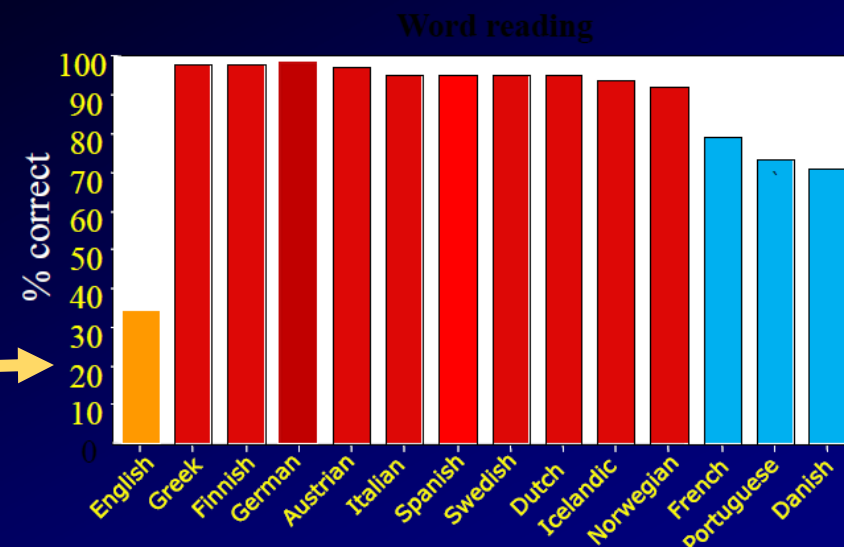
・子どもの文字指導(母語)

1年目の読み書きの成功率

ドイツ語・イタリア語では98%

英語 33%

Reading level after 1 year of instruction



Seymour, Aro, & Erskine et al. (2003), British Journal of Psychology

2 初等教育段階の読み書き指導の「質」が脳における読みの認知プロセスにも大きく影響し、その後の英語Reading能力に影響を与える(Joshi, M, 2019)。しかし、米国やインドなどでも、初等教育の教師が質の高い読み書き指導を熟知しているとは言えない。

⇒CMRモデル(認知の方法、動機と興味、学級の雰囲気や環境)



$$RC = D \times LC$$

RC: Reading Comprehension
D: Decoding (Word Recognition)
LC: Listening Comprehension

読んで理解する力 = デコーディング × 聞いて理解する力



Aaron, Joshi, and
Quatroche, 2008, p.10

研究の目的

研究の目的

- 1 「英語の音と文字の綴り」について、データと理論から統合的にまとめる。
- 2 日本語を母語とする児童が、初めての絵本を読むようになるまでの「15分×10回」を開発し、オンライン教材配信として完成する。担任が指導を想定

英語の読み書き教材 10段階パッケージ: 10P ⇒WEB教材化

- 3 10P 事前事後のエビデンスから、10段階の指導プロセスの効果を検証する。
日本(10-12歳)2校200名程度 イギリス(読み書きの始まる5歳前後)

10P チャレンジクイズ 作成

(クイズ① LCの様子:FMCs クイズ②英語読みのレディネス)

*本研究は、JES課題研究採択として、2020年—2021年 2年間行う。



10回パッケージ 段階表

「英語の音と文字の綴り」について、データと理論から統合



- ・アルファベットとの出会い
わくわく活動
- ・小文字の形 音読み
- ・英語と日本語の音の違いに気づく
- ・先頭の音と文字の一致
- ・音のかたまりに気づく
- ・音の分化
(オンセット⇒セグメンテーション
かるたを使って)
- ・真ん中の音 五つの母音
- ・二つの文字で一つの音
- ・絵本の辿り読み(逆向き設計)

No.	内容	パッケージ: 10P 留意点	目標
1	ABCソングを歌おう (大文字) →大文字は軽く 文字との出会い ワクワク感のある活動	北野 ・黒板にABCチャートを貼るなど、視覚的にも見えるようにしておく。(映像でも可能) ・アルプス一万尺(ABCD一万尺)歌を歌いながら、自分が持っているカードの文字の時に、カードを挙げる。2人ずつになってABCD一万尺を歌う。 ・グループ4人で協力して、アルプス一万尺に合わせてABCD大文字カードを順番に並べる。	大文字の形とその順番 (大文字の形認識、I-、E-、 S-、A-が 定着してから小文字へ、両 を混在させないように)
2	フォニックスソングを歌おう (小文字) →このプロジェクト用に作成するか ここは各教科書のものでも良い 作 成するとベター	北野 ・黒板にabcチャートを貼るなど、視覚的にも見えるようにしておく。(映像でも可能) ・歌を歌いながら、自分が持っているカードの文字の時に、カードを挙げる。単語 メーカーゲームをする。 ・小文字の高さを意識できるようにする。 (体を使って高さを体感する)	小文字の形とフォニッ スの音 (小文字の形認識、ア、ブ ック の音と4線の高さが定 してから、大文字と小文字 マッチングをする)
3	先頭の音と文字の一致 英語と日本語の音の違いに気づく (例 s, snake sa, さ)	山下 ・フォニックスソングは、ここから毎時間 歌う。 ・ソングの途中で「ポーズ」し、その音を 明示的に確かめて発音する。(例: s, s, sun, ---u, u, /ポーズ で uの音と umbrella)	先頭の音 オンセット・ラ ム (音声から・文字に拠ら ない)
4	音のかたまりに気づく(文字を見せ ずに耳で聞わせるオンセット・ライ ム) 先頭の音&ライム 例 Cat in the hat Cat on the mat Cat in the bag. ここでのCVCは、5、6、7、8の単 語で一致でなくて良い。	柏木一 田 ・フォニックスソングを歌う。 ・ペアで消しゴムを1つ用意し、目標の先 頭音(onset)と違う先頭音が聞こえたら消 しゴムを取る(fを目標とし、fox foot, -- -box が違う等) dog, bag, box (Odd one out) 音のみ ・4拍子のリズム程度で、オンセット・ライ ムのかたまりに注意がいく 聞かせ方 ゲーム	先頭の音 オンセット・ラ ム (音声から・文字に拠ら ない)
5		・グループ3人程度で、16枚のフォニックス の音どおりのカルタを並べ、先頭の音を聞 かせながらその音に合うカードを取る	先頭の音と文字の一致

先行研究 + 指導経験 + プロジェクト対話



大切にしたいこと

- ・教室で、ICTで再生して、**担任の先生**が指導しやすい流れ
- ・ICTでは、児童どうしがペアやグループで**協力**できる活動を入れる
- ・音として**気づかせ**、ルールに興味を持ってから、**明示的**な活動へ
- ・出来るようになったことを絵本などで自己効力感へ
- ・データ・エビデンスを分析しながら、10回パッケージを修正する
- ・イギリス児童の様子も参考に、日本の児童の得意・苦手を活かす。
- ・エビデンスベーストの読み書きは、教室でどのよう実行に移すとよいかImplementationまでを意味する。



*Let's
Challenge*

オンラインで
やってみよう

(作成中教材
イメージ)



Tim & Kim



Phase (Pre)

STEP1/10P アルファベットの文字との出会い

日本語の文字の種類は？

- ひらがな
- カタカナ
- 漢字
- 数字
- ローマ字



英語の文字の種類は？

- アルファベット（大文字、小文字）
- 数字



アルファベットと日本の文字を比べてみよう

a b c d e f g h i
j k l m n o p q r
s t y v w x y z



アルファベットと日本の文字を比べてみよう

A B C D E F G H I
J K L M N O P Q R
S T U V W X Y Z



ローマ字

desuku

英語

desk



Phase (1)

ABCソングを歌おう(大文字)

目	内容		留意点
1	ABCソングを歌おう(大文字) →大文字は軽く 文字との出会い ワクワク感のある活動	北野	<ul style="list-style-type: none">・黒板にABCチャートを貼るなど、視覚的にも見えるようにしておく。(映像でも可能)・アルプス一万尺(ABCD一万尺)歌を歌いながら、自分が持っているカードの文字の時に、カードを挙げる。2人ずつになってABCD一万尺を歌う。・グループ4人で協力して、アルプス一万尺に合わせてABCD大文字カードを順番に並べる。
2	フォニックスソングを歌おう(小文字) →このプロジェクト用に作成するか ここは各教科書のものでも良い 作成するとベター	北野	<ul style="list-style-type: none">・黒板にabcチャートを貼るなど、視覚的にも見えるようにしておく。(映像でも可能)・歌を歌いながら、自分が持っているカードの文字の時に、カードを挙げる。単語メーカーゲームをする。

Phase 1-1 ABCソング(大文字)

- ①ABCソング(大文字をつかって名前読み)
- ②「アルプス一万尺」を歌おう。手遊びをしよう。
- ③「アルプス一万尺」の早いバージョンにも挑戦しよう

A B C D E F G H I
J K L M N O P Q R
S T U V W X Y Z

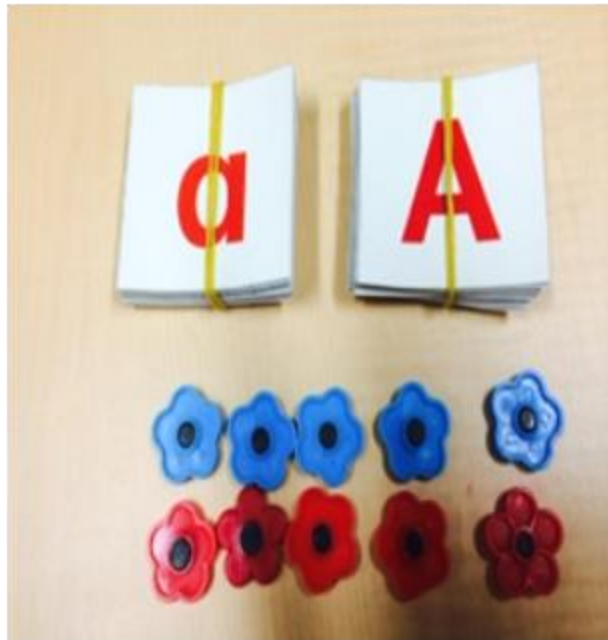
Phase 1-2 ミッシングアルファベット

- ①全部で26文字 5つ文字が抜けているよ。
- ②何のアルファベット文字だろう。当ててみよう。
- ③ABCソング(きらきら星版)を歌おう。消えているところは、手をたたこう。

A B D E H I
J K M N O P Q R
S T U W X Y Z

Phase 1-3 スピード大文字並べ

ABCソングを聞いてから、グループで協力してA~Zまで並べよう。



大文字と小文字のセットをグループ分作っておくと便利
おはじきは、音のかたまりを数えたりするとき便利 (例 f/ox 二つ cu/cum/ber 三つ)

A B C D E F G H I J K L M

N O P Q R S T U V W X Y Z

a b c d e f g h i j k l m

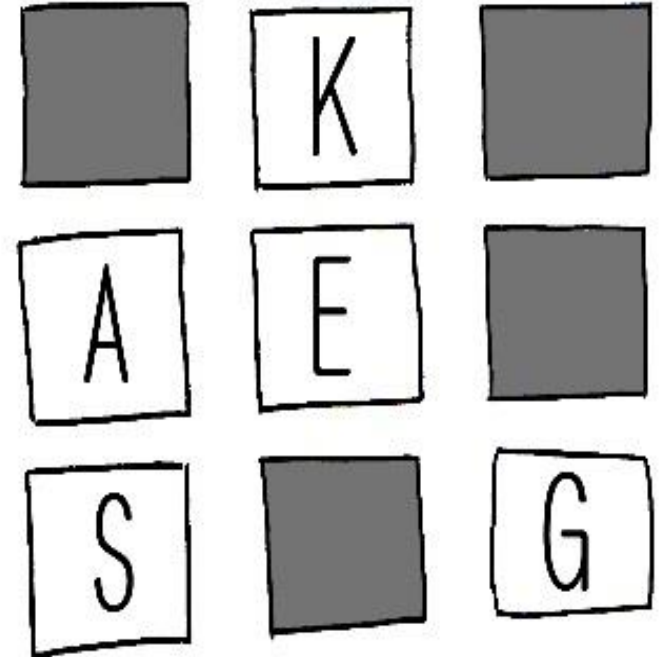
n o p q r s t u v w x y z

Phase 1-4 What's your name?ビンゴ

- ①A~Zの大文字カード26枚 グループに1セット
- ②4人グループで9枚選び、3×3に並べる。
- ③じゃんけんで勝った人にグループのメンバーは、
What's your name?と聞く。My name is Mei.
などと答えたらイニシャル文字Mを裏返す。ビンゴ
三つ目で勝ち。
- ④9枚の中にMeiのMが無かったら、残念・・・
「なりきりカード」から1枚引く(引いたカードは秘
密で、次はその人になりきる、例:Picachu)



What's your name?
My name is Tim.



なりきりカードは、PやQで始まる名前は少ないため、Picachu Poohなどキャラクターカードを使うと良い。
絵辞書を見ながらスポーツや、食べ物を使って応用しても良い(例 What sport do you like? Tennis:T)。
このゲームは、フォニックスジングル指導後に小文字26枚でも出来る(例:What food do you like? curry :c)。

Phase 1-5 まとめ (Treatment)

- ①先生は、大文字の中で発音しにくい文字はどれかとたずねる。C:スィー
N:エヌ(最後のヌが引っ付く音)V:ヴィー(下唇をかむ音)など、取り出し指導すると良い。
- ②先生は、大文字の中で書くのが難しい文字はどれかとたずねる(例 Cの向き
G Q など エアーライティングや手のひら文字などで取り出し指導すると良い)。

A B C D E F G H I

J K L M N O P Q R



























S T U V W X Y Z

Phase (2)

フォニックスソングを歌おう(小文字)

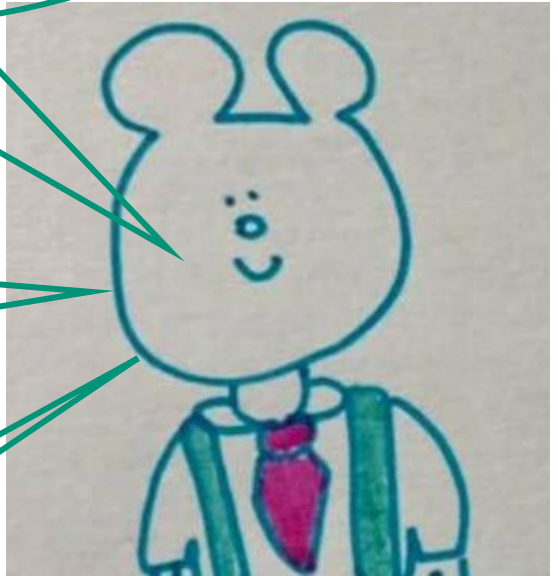
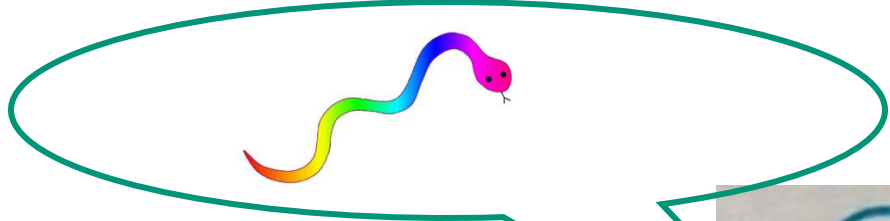
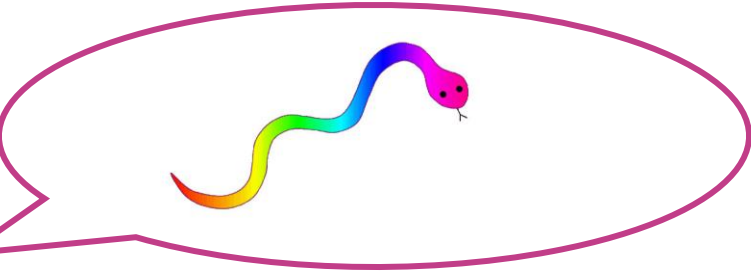
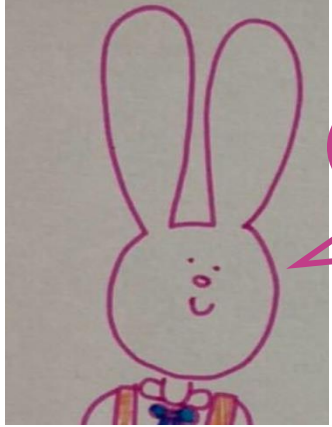
Phase 2-1 ABCソング(小文字)

①ABCソング(小文字をつかって音読み(ジングル))

1 apple 	2 bee 	3 cat 	4 dog 	5 elephant 	6 fish 	7 goat 
8 hippo 	9 ink 	10 jigsaw 	11 kite 	12 lion 	13 monkey 	14 number 10 
15 orange 	16 plane 	17 queen 	18 rainbow 	19 spider 	20 train 	21 umbrella 
22 van 	23 whale 	24 fox 	25 yellow 	26 zoo 		

Phase 2-2 英語の音と日本語の音の違い

①比べてみよう



ス?

スネーク?

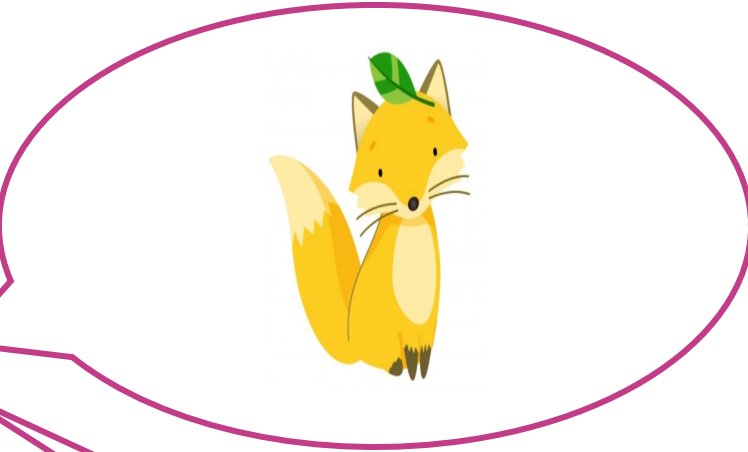
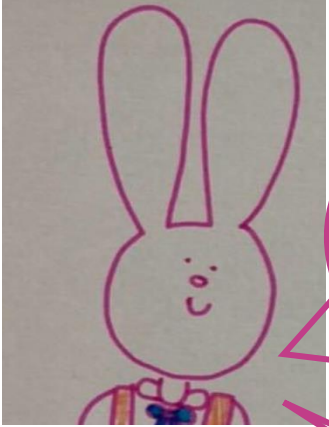
snake

s

比べてみよう!



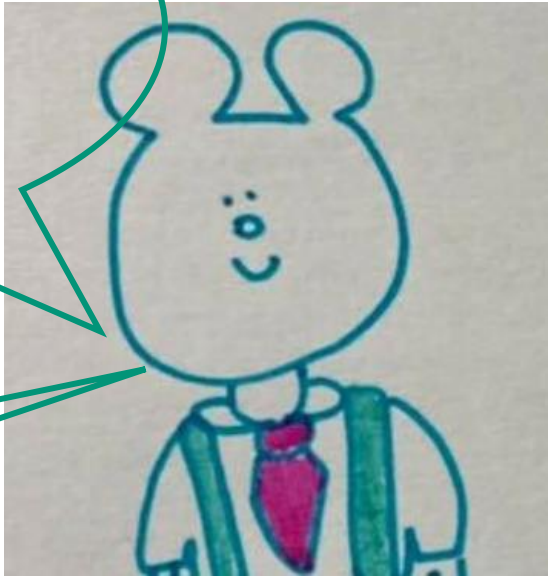
フ? f?



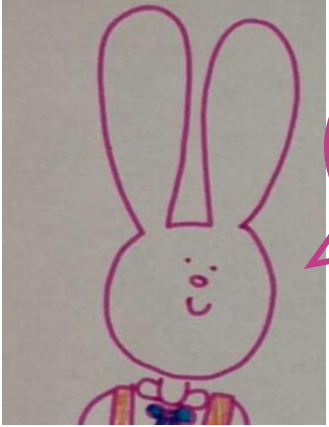
なんか違う!



何が違う?

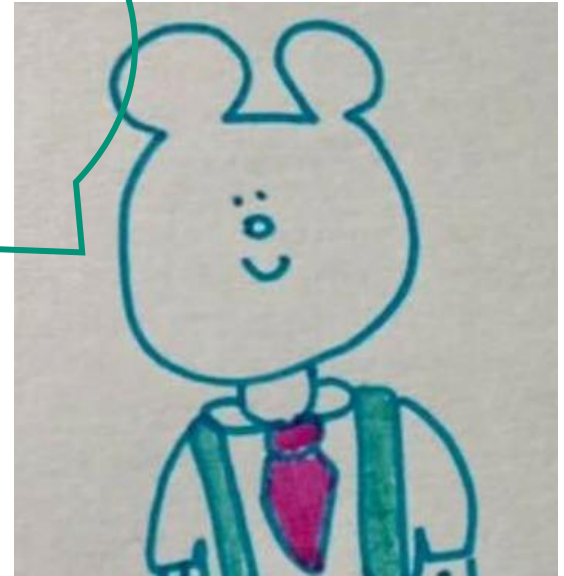


バ? b?



バ!

ブ~~~?



b



は? h?

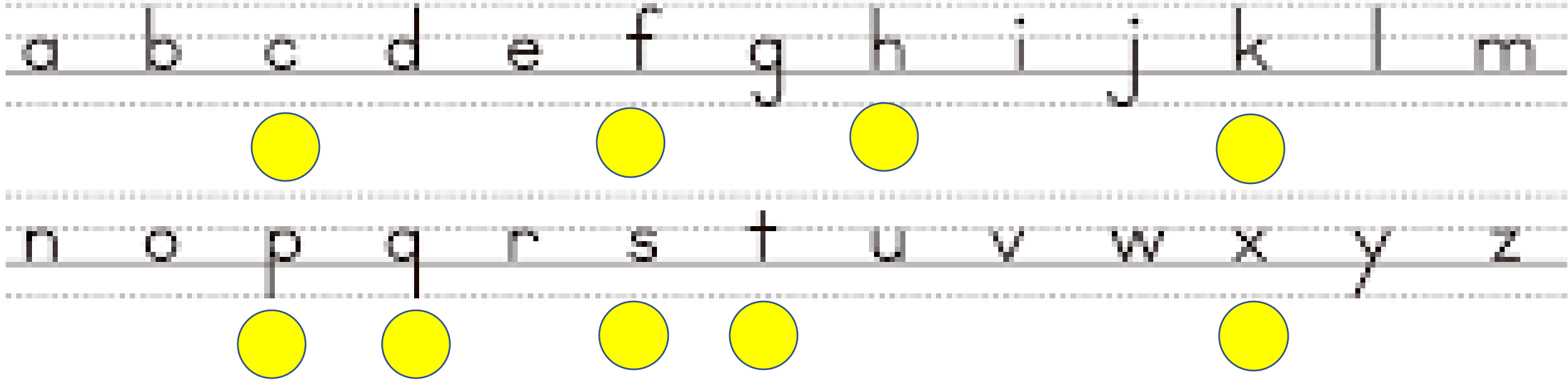


取り出し指導の動画例 <https://www.youtube.com/watch?v=dBP44S28dQU>

Phase 2-3 無声音 (のどが震えない音)

①小文字の並びを、4線上で確かめよう(アルファベット小文字の帯)

②無声音(のどが震える音)に注目しよう。

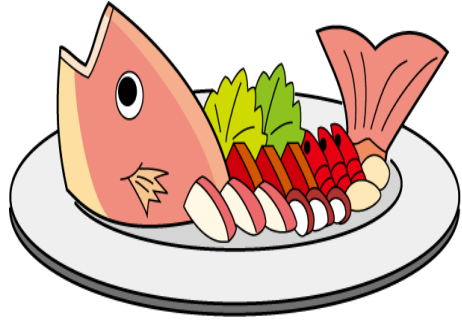


Phase (3)

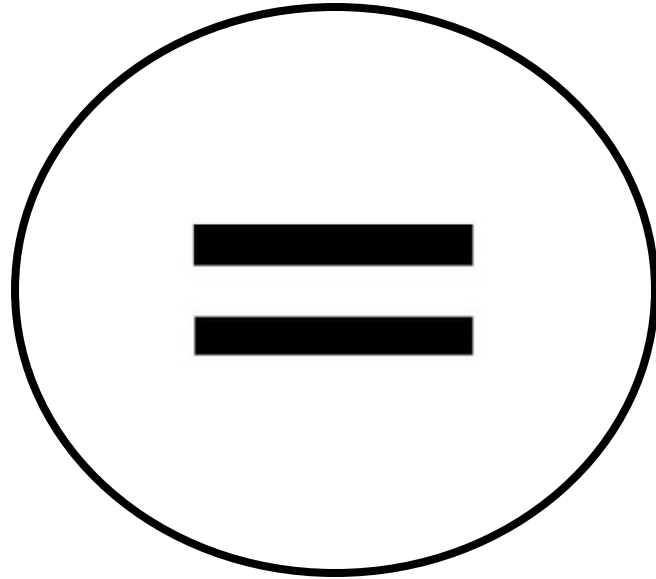
先頭音を聞き分けよう

回	内容		
1	ABCソングを歌おう (大文字) →大文字は軽く 文字との出会い ワクワク感の ある活動	北野	・黒 的に 可能 ・ア なか 時に ABC ・ク 尺に べる
2	フォニックスソングを歌おう (小文字) →このプロジェクト用に作成するか ここは各教科書のもので良い 作 成するとベター	北野	・黒 も見 能) ・歌 ドの メー ・小 (体
3	先頭の音と文字の一致 英語と日本語の音の違いに気づく (例 s, snake sa, さ)	山下	・フ 歌う ・ソ 明示 ---
4	音のかたまりに気づく (文字を見せ ずに耳で聞わせるオンセット・ライ ム) 先頭の音&ライム 例 Cat in the hat Cat on the mat Cat in the bag. ここでのCVCは、5、6、7、8の単 語で一致でなくて良い。	柏木一中 田	・フ ・ハ 頭音 しエ -bo out ・4 ムの 聞か
5	カルタをしよう (先頭の音)	山下	・ク の音 かせ (b ・三 の音

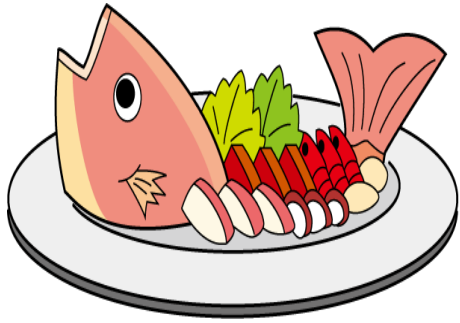
Phase 3-1 先頭の音マッチング =



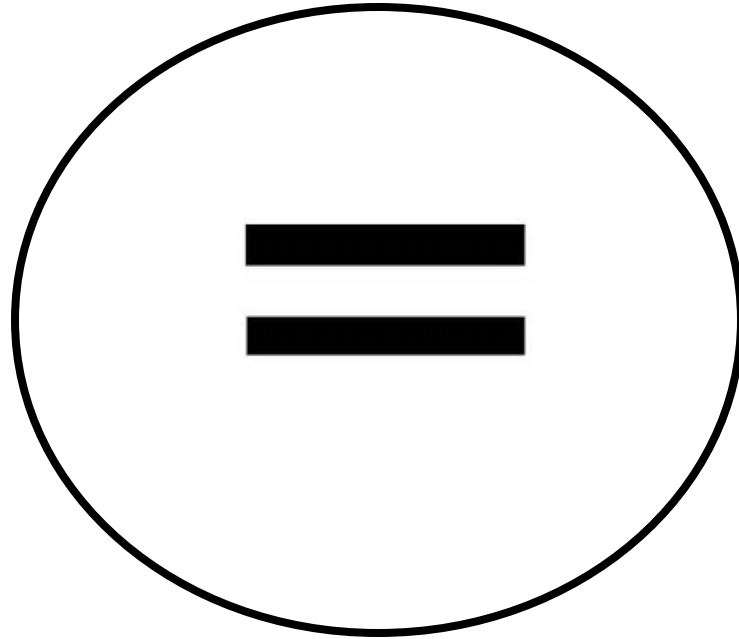
fish



hippo



fish

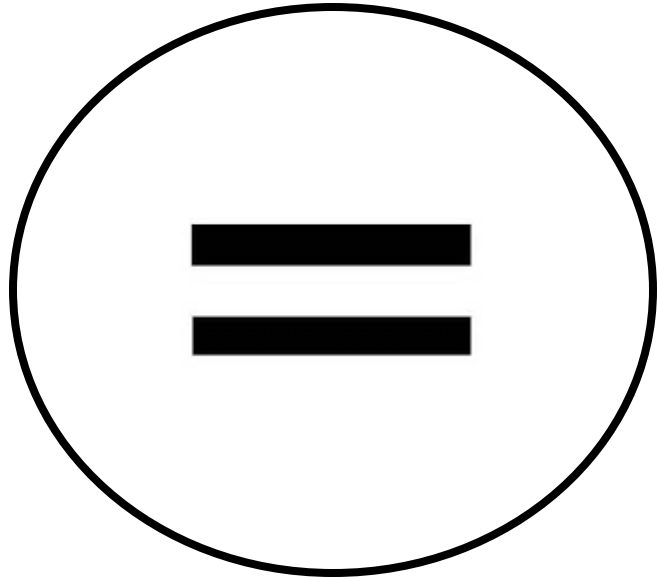


five

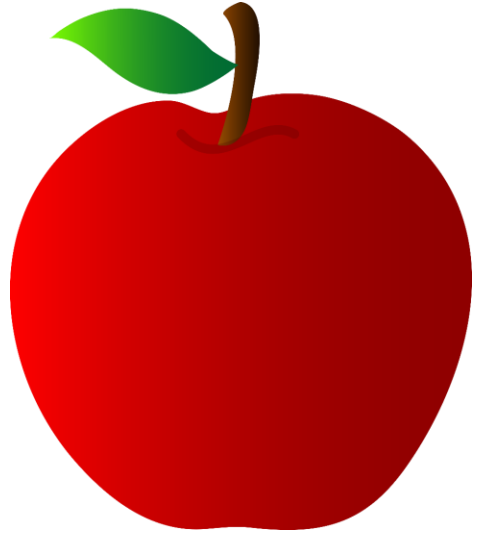
=



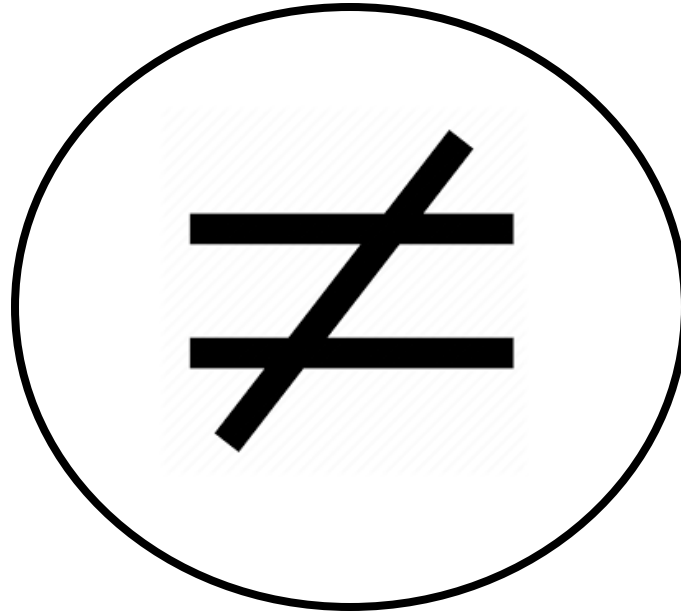
hat



hippo

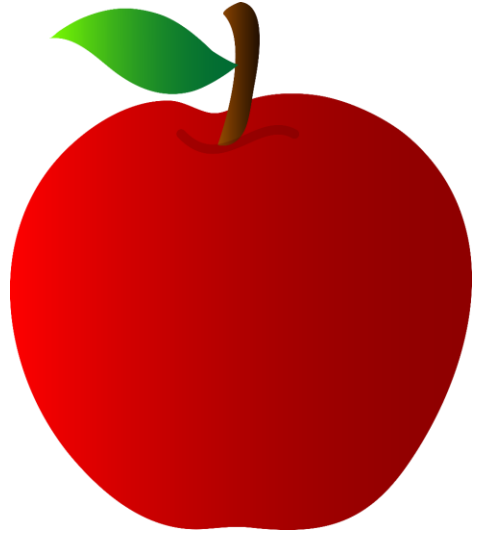


apple

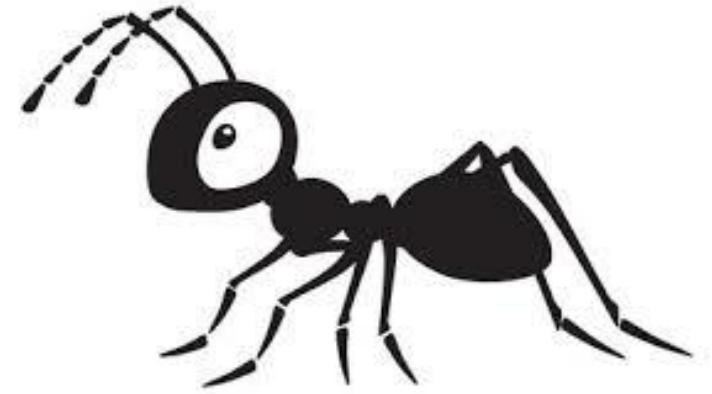
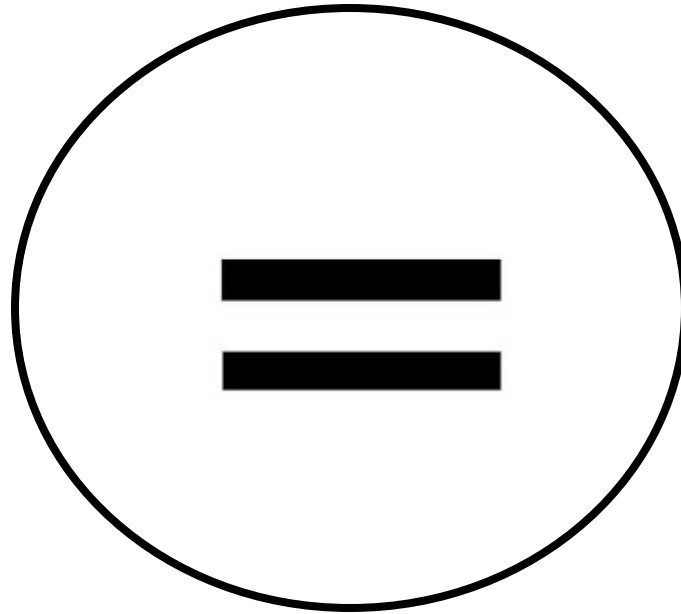


umbrella

=



apple

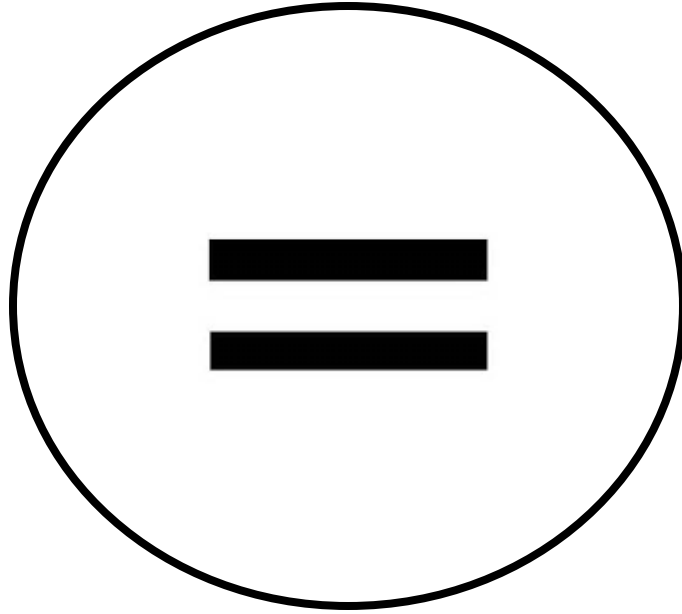


ant

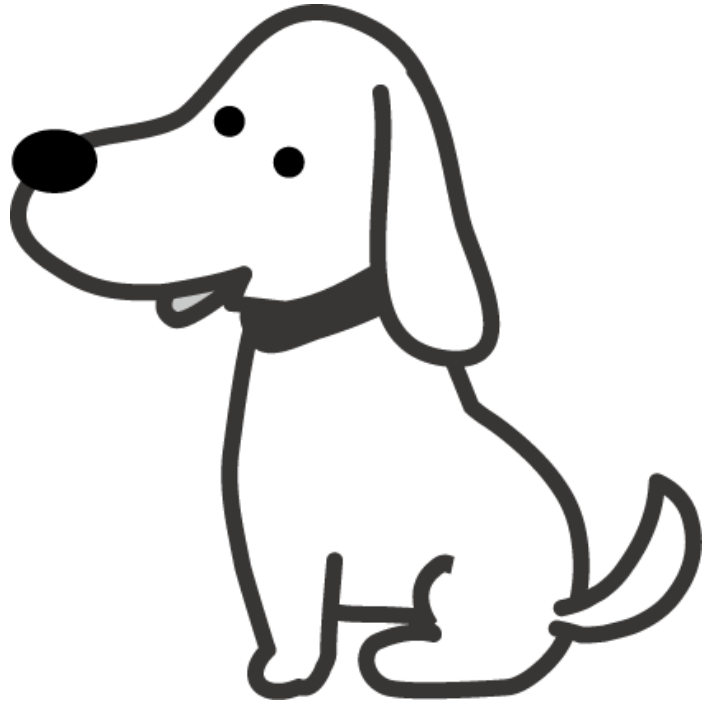
=



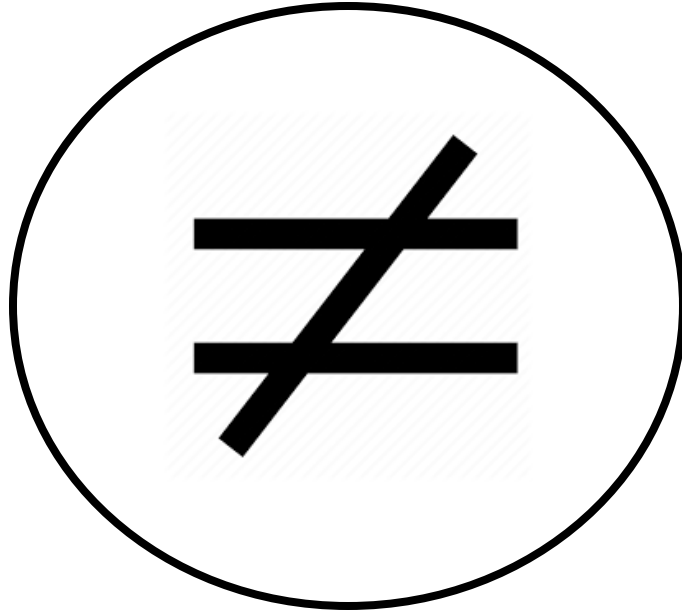
bee



bag



dog



bag

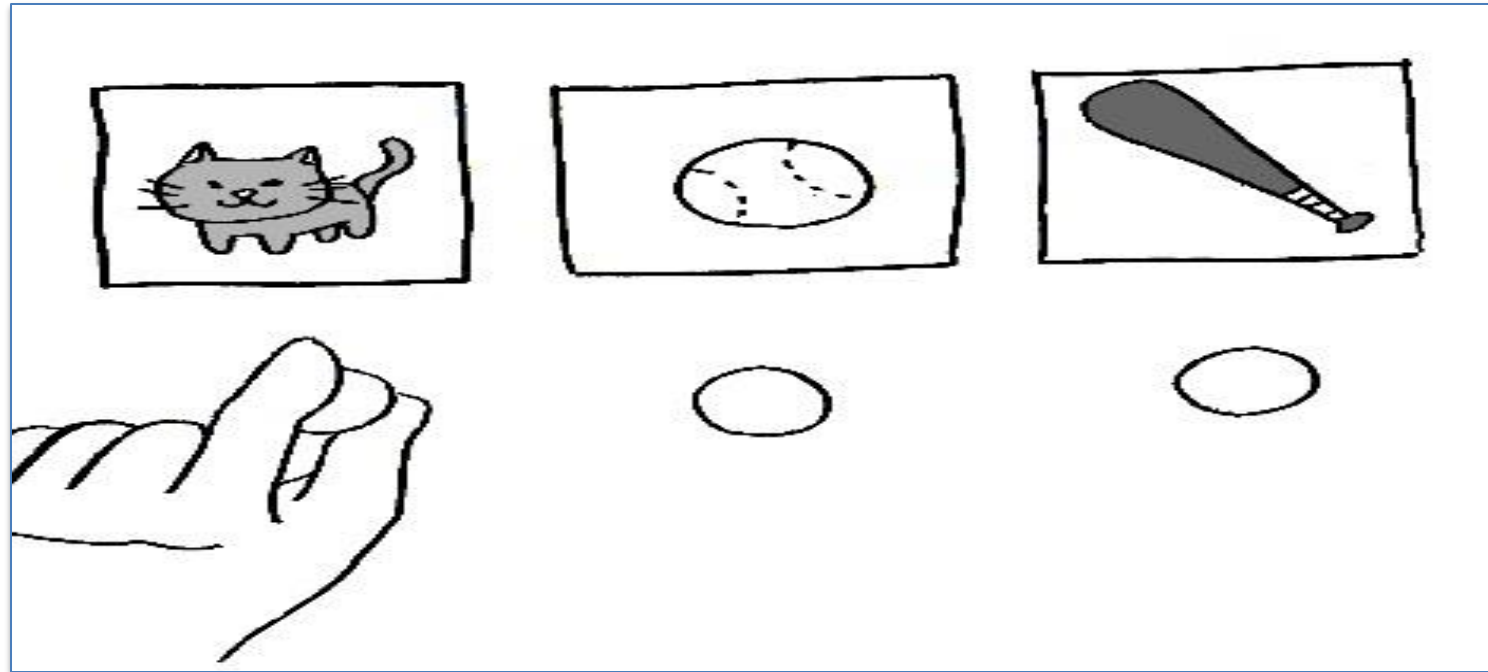
Phase 3-2 先頭の音を聞きわけよう

Odd-One-Out 遊び (三つのうち一つだけ音が違うよ)

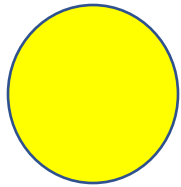
①先生は、三つの単語の絵を見せる。三つの音を聞いて、違う音で始まる単語を聞き分けさせる。児童とやりとりしながら、CatのCだけ違う場合は、磁石を取る。

②次に、英語の綴りを見せて、一緒に発音する。

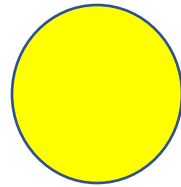
cat ball bat



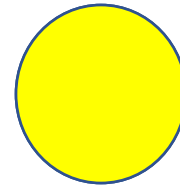
Odd-One-Out 三つのうち一つだけ音が違うよ。どれかな。



desk

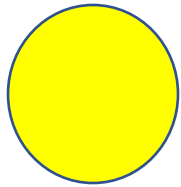


duck

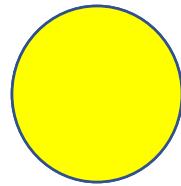


toy

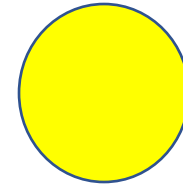
Odd-One-Out 三つのうち一つだけ音が違うよ。どれかな。



ring

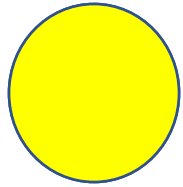
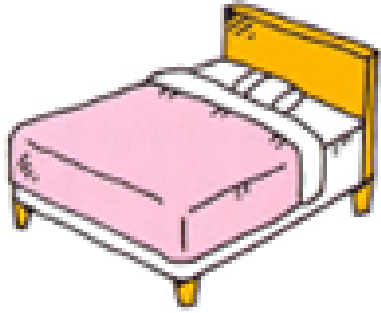


boy

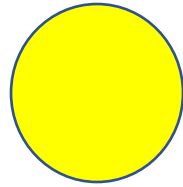
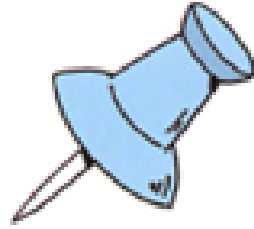


rose

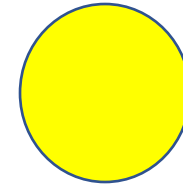
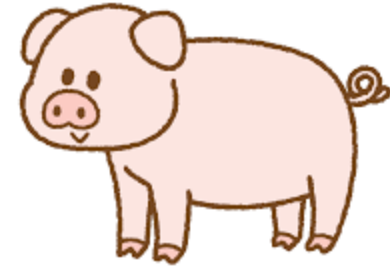
Odd-One-Out 三つのうち一つだけ音が違うよ。どれかな。



bed



pin



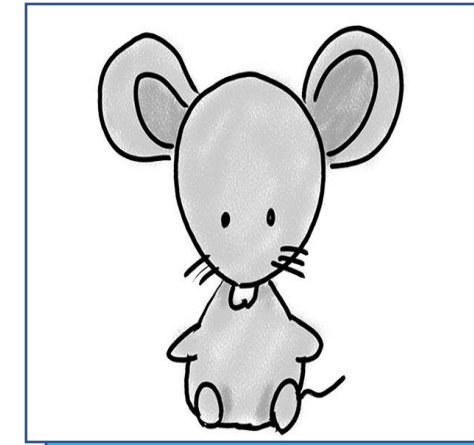
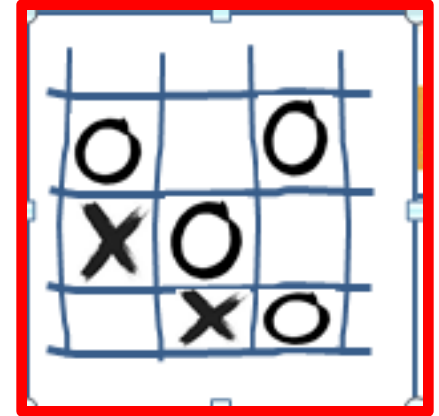
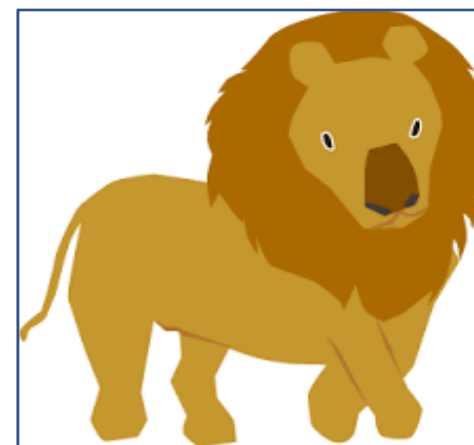
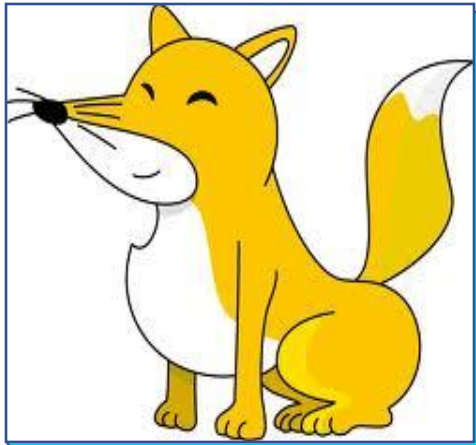
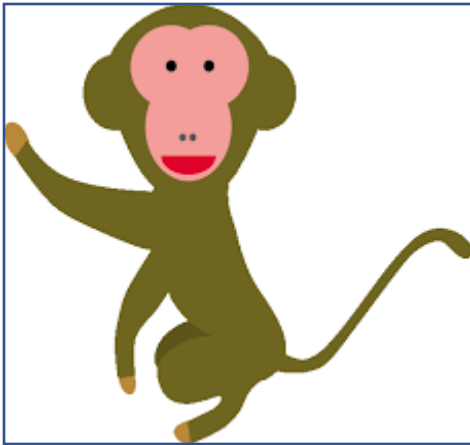
pig

Phase 3-3 先頭の音と文字を結びよう
Tic-Tac-Toe

先頭の音は
何かな？

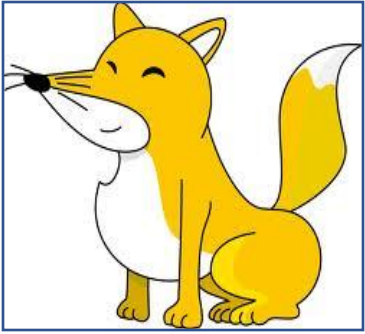


What animal
is this?



Phase (4)
音のかたまりに気づく

Phase 4-1 (先頭の音と後ろの音をわけると)



fox



van

f ox

出だしの音
オンセット

終わりの音
ライム

v an

Phase 4-1



cat



box

c at

b ox

出だしの音
オンセット

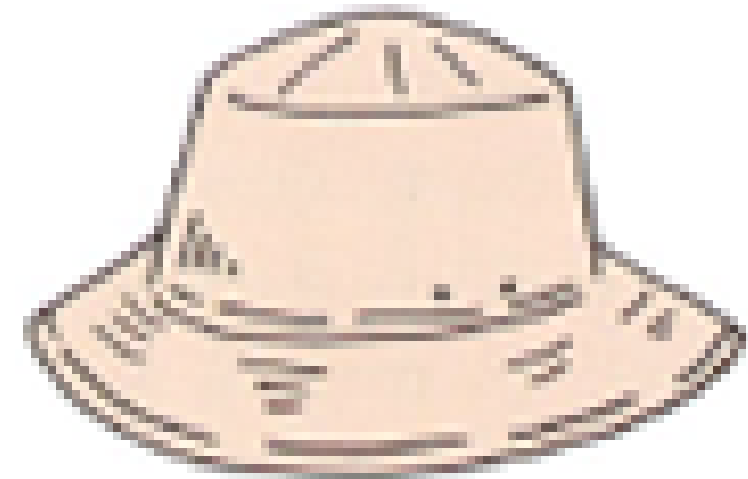
終わりの音
ライム

Phase 4-2 音のかたまりを聞こう

似ている
ところは？

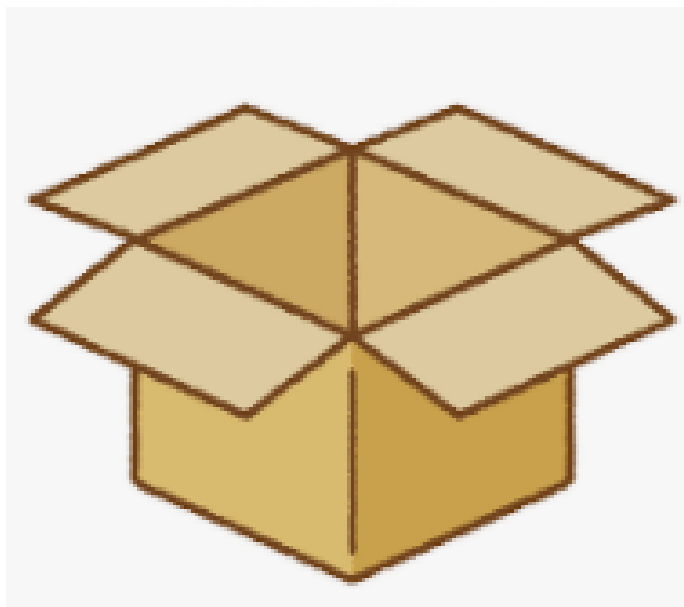


cat と hat
なんだか似
ている。



cat in the hat

cat on the hat



fox in the box



fox on the box



can in the van

can on the van

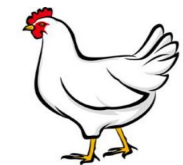
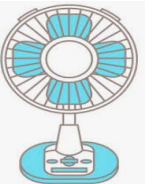
Phase 5 カルタで学ぼう(先頭の音)

3	<p>先頭の音と文字の一致 英語と日本語の音の違いに気づく (例 s, snake sa, さ)</p>	山下	<ul style="list-style-type: none"> ・フォニックスソングは、ここから毎 歌う。 ・ソングの途中で「ポーズ」し、その 明示的に確かめて発音する。(例: s, ---u, u, /ポーズ で uの音とumbrell
4	<p>音のかたまりに気づく(文字を見せ ずに耳で聞わせるオンセット・ライ ム) 先頭の音&ライム</p> <p>例 Cat in the hat Cat on the mat Cat in the bag. ここでのCVCは、5、6、7、8の単 語で一致でなくて良い。</p>	柏木-中 田	<ul style="list-style-type: none"> ・フォニックスソングを歌う。 ・ペアで消しゴムを1つ用意し、目標 頭音(onset)と違う先頭音が聞こえ しゴムを取る(fを目標とし、fox fo -box が違う等) dog, bag, box (Oc out) 音のみ ・4拍子のリズム程度で、オンセット ムのかたまりに注意がいく 聞かせ方 ゲーム
5	<p>カルタをしよう(先頭の音)</p>	山下	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ3人程度で、16枚のフォニ の音どおりのカルタを並べ、先頭の音 かせながらその音に合うカードを取る (b, b, box)。 ・三単語記憶ゲーム: 16枚のフォニッ の音通りのカルタを並べ、先生が三つ て言うので、3人で協働して並べる(例 box, pig, lip)
6	<p>カルタをしよう(最後の音)</p>	山下	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ3人程度で、16枚のフォニ の音どおりのカルタを並べ、最後の音 かせながらその音に合うカードを取る (ox, ox, box)。 ・三単語記憶ゲーム: 16枚のフォニッ の音通りのカルタを並べ、先生が三つ て言うので、3人で協働して並べる(例 cat, hat/ip, clip, slip)
7	<p>カルタをしよう(真ん中の音) ・・・ここでの活動は山下先生オ リジナルへ</p> <p>母音の歌とaeiou</p>	山下 (母音は 柏木)	<ul style="list-style-type: none"> ・裏返すと真ん中のoが出るビンゴゲ する。ビンゴでカルタカード(catと 取るとカードを裏返すと真ん中のaと ているようにしておく。 ・母音の歌(aeiouソング)を歌い、 aeiouのおとを真似る。
		山下	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットカード(小文字)を 先生が3文字単語(5ステップスのカ の単語)の中から選び、「j(チュ)

Phase 5-1 かるたで学ぼう (基本の24枚)

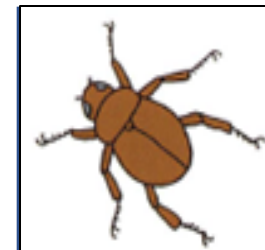
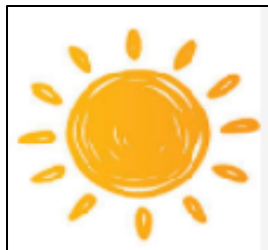
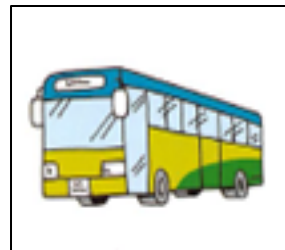
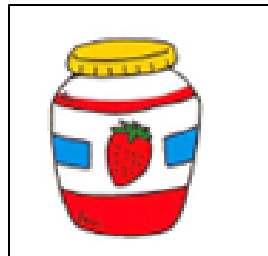
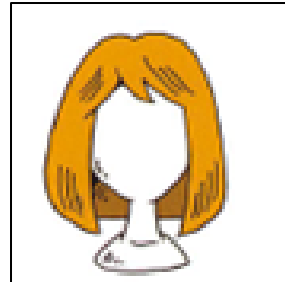


音を聞いてどの単語か、指差ししてみよう。



Phase 5-2 かるたで学ぼう (単語を聞いて裏返す)

- ①先生は、24枚のカルタセットをグループに渡す。
- ②児童は、24枚のうち9枚のカードをランダムにえらび、3×3に並べる。
- ③先生は、「j,j,jet」と読み札を発音する。児童はそのカードがあればカードを裏返す。そこに書いてある単語を声に出して読む「jet」]



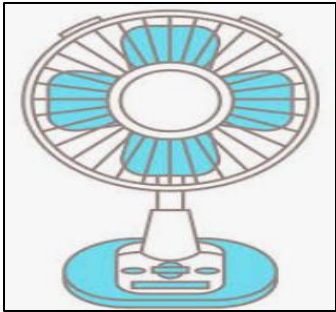
Phase 6
カルタで学ぼう (最後の音)

Phase 6 かるたで学ぼう(最後の音)

- ①先生は、24枚のカルタセットをグループに渡す。
- ②児童は、24枚をランダムに並べる。
- ③先生は、「ox, ox」と読み札の最後を発音する。児童はそのカードをあるだけ並べる。(例 box /fox hat/cat lip/zip)



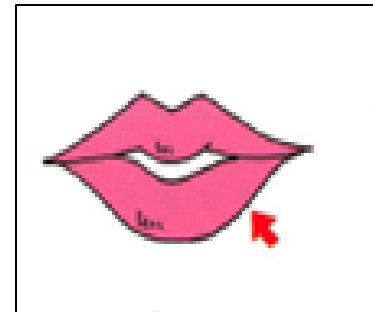
sun fun



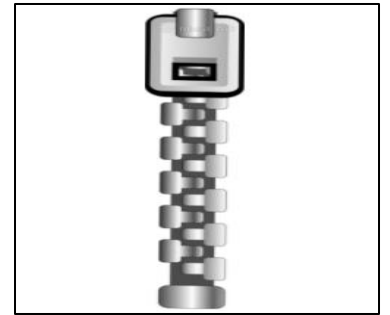
top



mop



lip



zip

Phase 7
カルタで学ぼう (真ん中の音)

Phase 7-1 かるたで遊ぼう (真ん中の音)

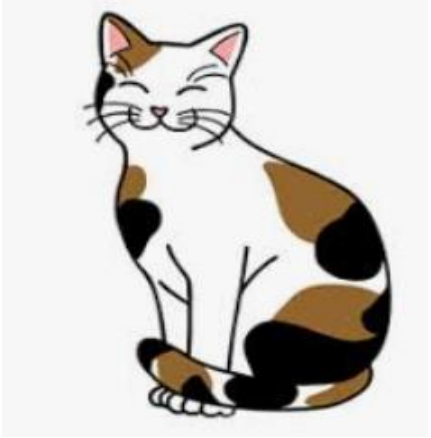
この5つの音は、どんな音だろう？

<https://www.youtube.com/watch?v=fR-BLFZyAWs>

五つの母音の歌 AEIOU

Phase 7-2 真ん中の音に耳をすまそう

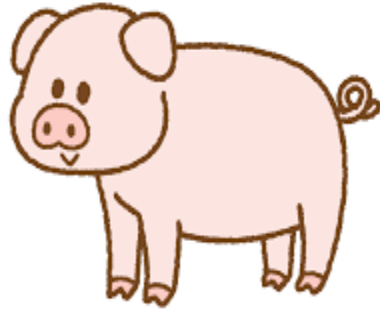
5つの単語の真ん中の音を聞いてみよう。



cat



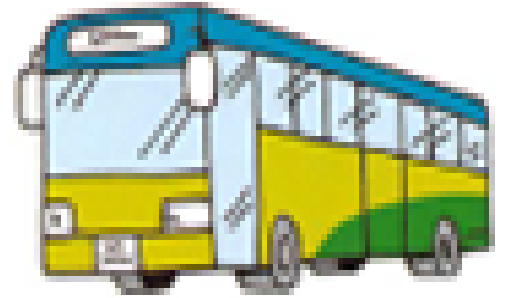
bed



pig



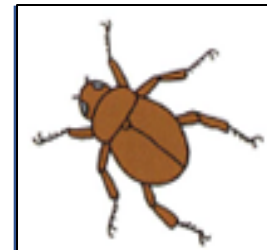
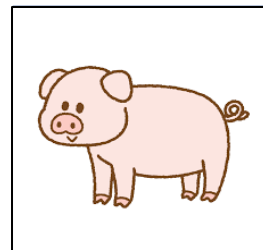
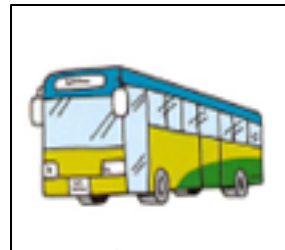
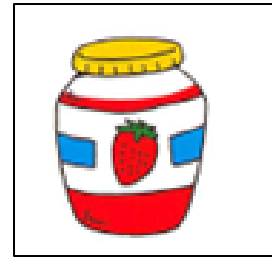
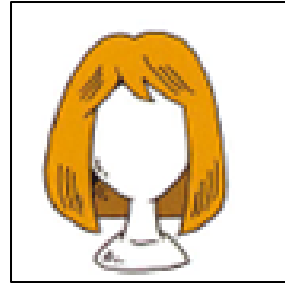
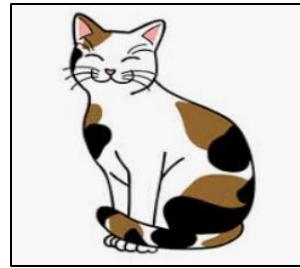
dog



bus

Phase 7-3 かるたで学ぼう (真ん中の音)

- ①先生は、24枚のカルタセットをグループに渡す。
- ②児童は、24枚のうち9枚のカードをランダムにえらび、3×3に並べる。
- ③先生は、「cat」と読み札を単語で発音する。児童はそのカードがあればカードを裏返す。そこに書いてある単語の真ん中の音を、発音する【cat】-a



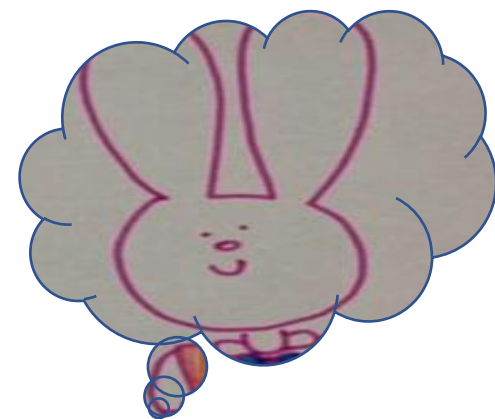
Phase (8)

音の足し算

	<p>音のかたまりに気づく（文字を見せずに耳で聞けるオンセット・ライム） 先頭の音&ライム</p> <p>例 Cat in the hat Cat on the mat Cat in the bag. ここでのCVCは、5、6、7、8の単語で一致でなくて良い。</p>	柏木田
5	カルタをしよう（先頭の音）	山下
6	カルタをしよう（最後の音）	山下
7	<p>カルタをしよう（真ん中の音） ・・・ここでの活動は山下先生オリジナルへ</p> <p>母音の歌とaeiuo</p>	<p>山下 (母音 柏木)</p>
8	音のたし算をしよう	<p>山下 か柏木 (確認)</p>



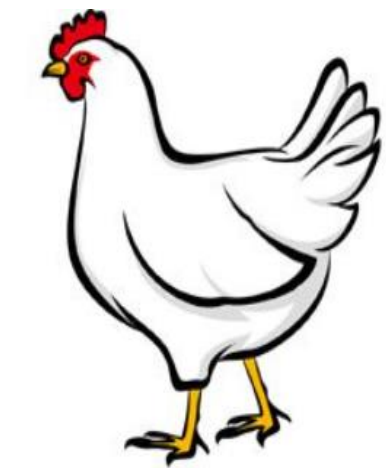
bug net



sun



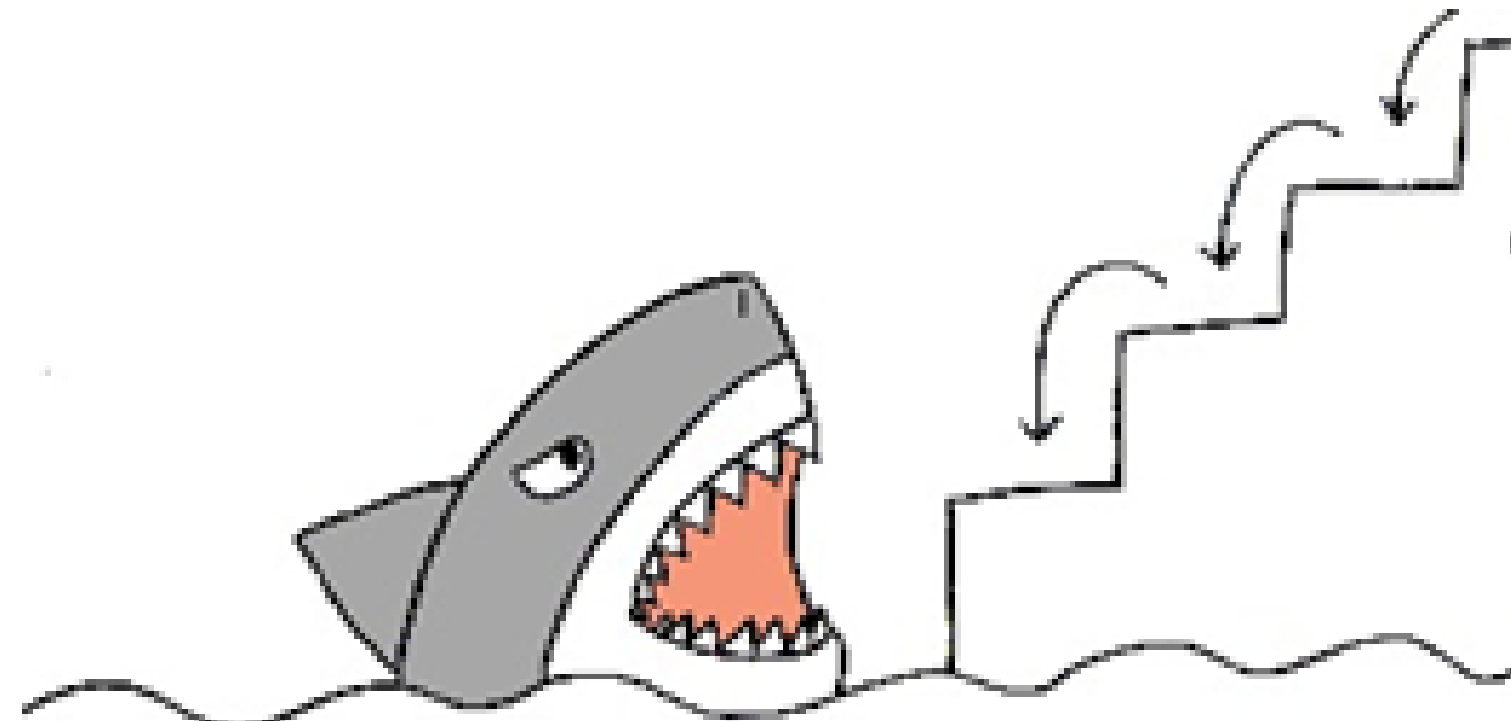
hen



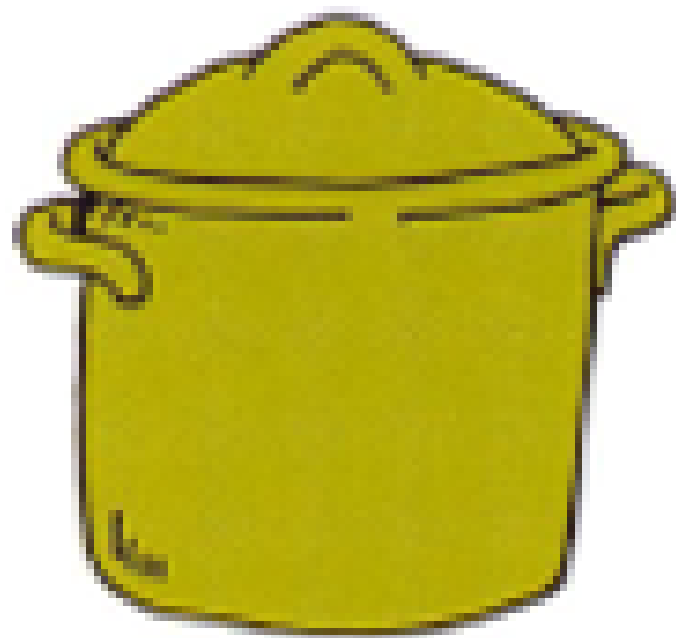
ゲーム
「ジョーズに
食べられちゃうぞ」



三つの音を
当ててみよう



単語の中の三つの音



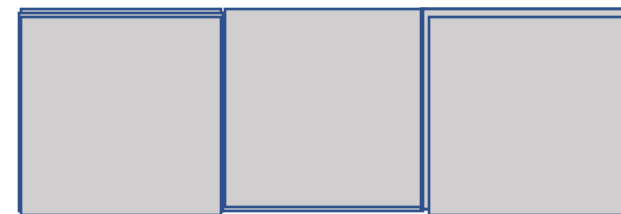
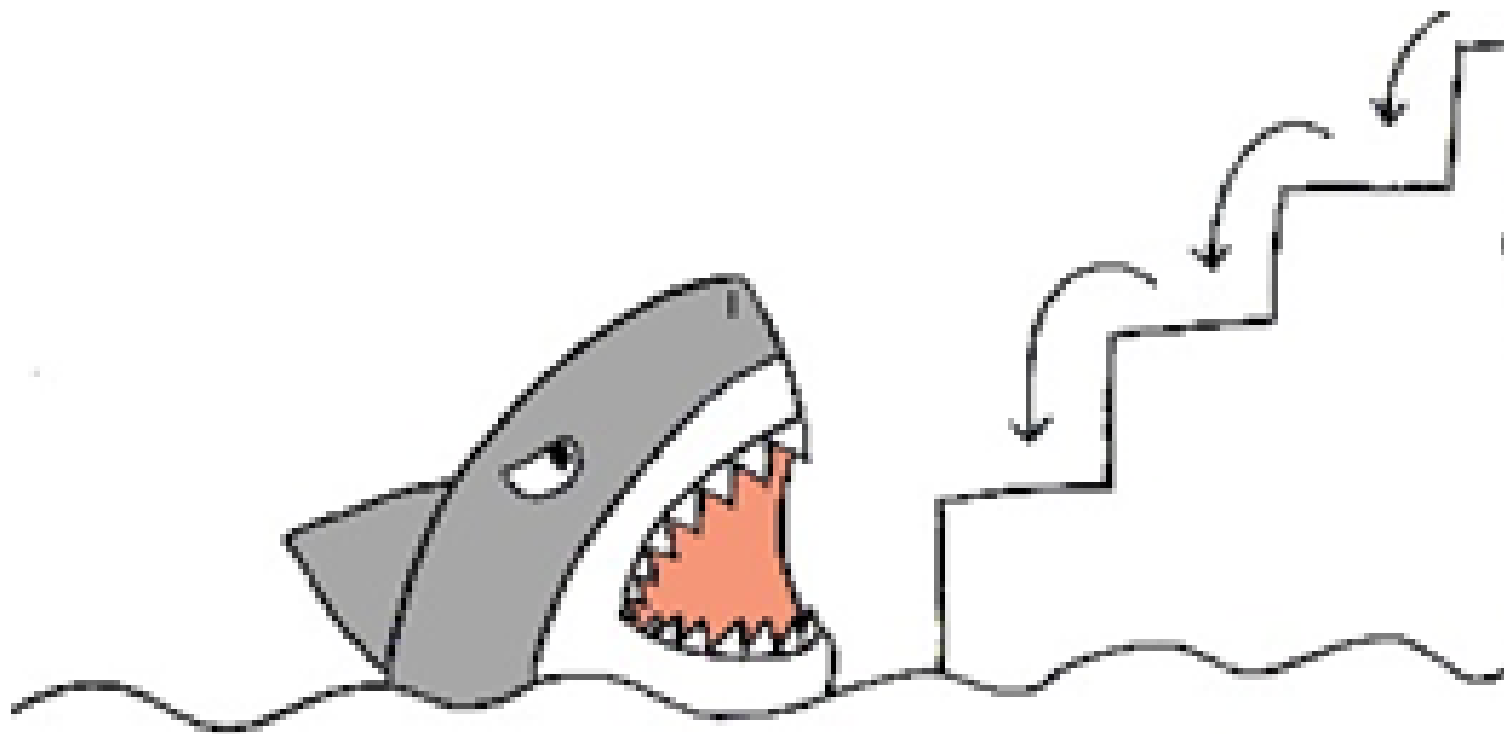
pot



ゲーム
「ジョーズに
食べられちゃうぞ」



三つの音を
当ててみよう





hat

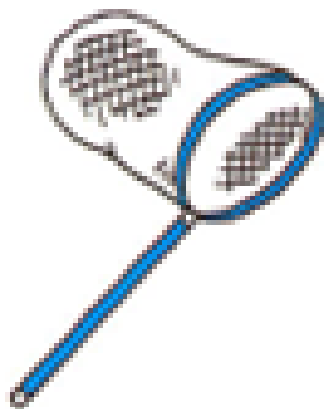
&



cat

24の単語から
音が似ている
ものをさがして
ペアをつくってみよう。

ワードハントゲーム



net

&



jet

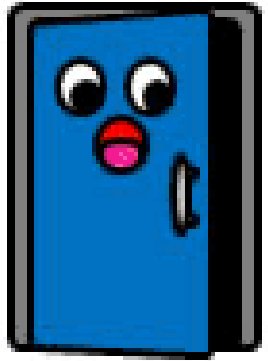


Phase (9)
二つで一つのかたまりの音

Phase 9-1 二つの文字で一つの音

(知っていると便利な12個)

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



shut

shoot

shampoo

こんな音 他にもあるかな・・・？

こすれる
みたいな
音だね

Phase 9-2 ニつの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



chop



chew



champion

ch

こんな音 他にもあるかな・・・？

はじける
みたいな
音だね

Phase 9-3 ニつの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



wh

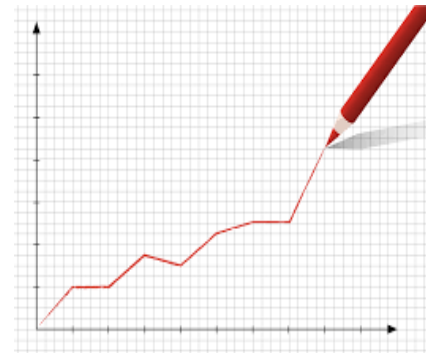
what where whale

こんな音 他にもあるかな…?

おちよぼ
口から、
ふわっと

Phase 9-3 二つの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



ph

photographer earphone graph

こんな音 他にもあるかな…?

音はfと
いっしょ
だな

Phase 9-4 二つの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。

3



th

three

third

thank you

こんな音 他にもあるかな・・・?

舌をすっ
と出して

Phase 9-5 ニつの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



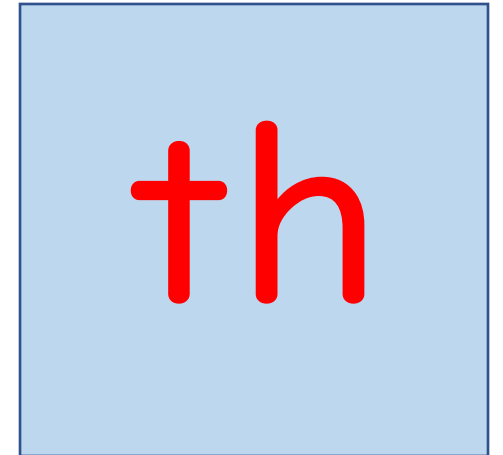
this



that



with



こんな音 他にもあるかな・・・？

Phase 9-6 ニつの文字で一つの音

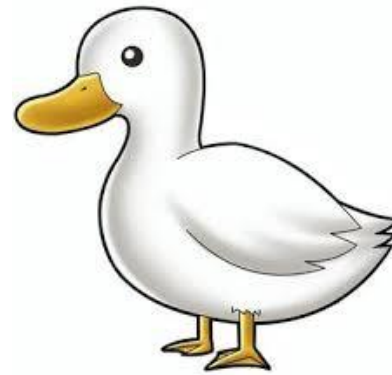
三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



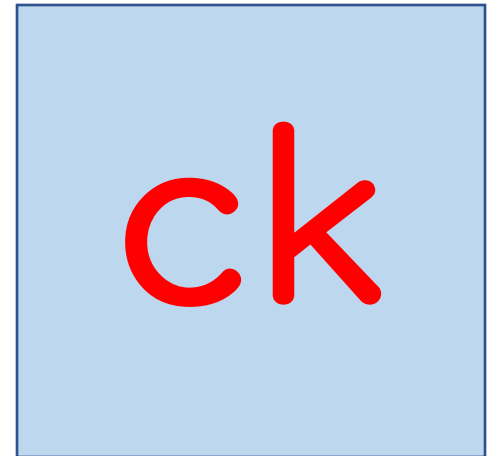
stick



kick



duck



こんな音 他にもあるかな・・・？

終わりに
ックがあるね

Phase 9-7 ニつの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



ng

si**ng**

so**ng**

spri**ng**

こんな音 他にもあるかな・・・？

鼻にか
かるよう
な音

Phase 9-8 他にもあるよ 一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



-all

all

ball

call

こんな音 他にもあるかな・・・？

Let's challenge! ゆっくり読んでみよう

ルールハ
ントをし
てみよう

shoot a ball



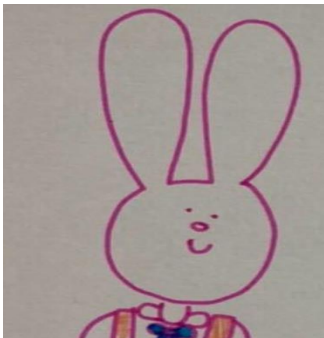
sing a song



Tim can shoot a ball.



Kim can sing a song.

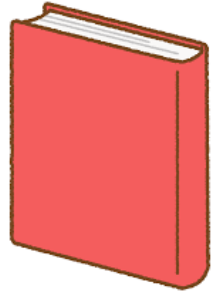


Phase 9-9 ニつの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



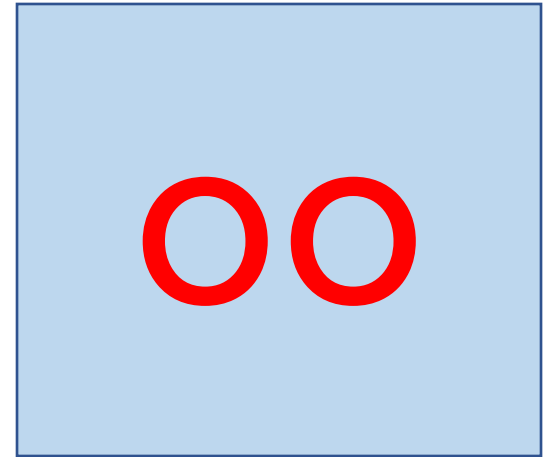
foot



book



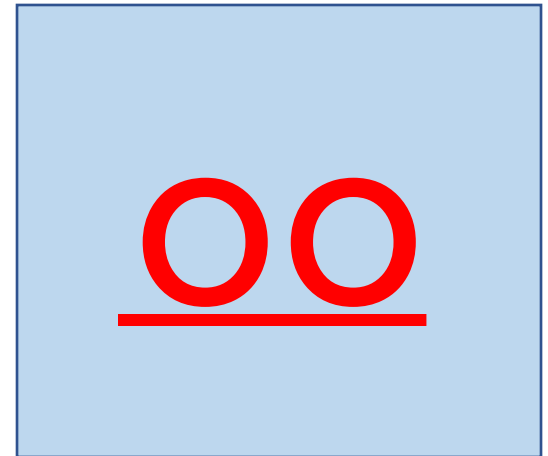
cook



こんな音 他にもあるかな・・・？

Phase 9-10 ニつの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



spoon foood mooon

こんな音 他にもあるかな・・・？

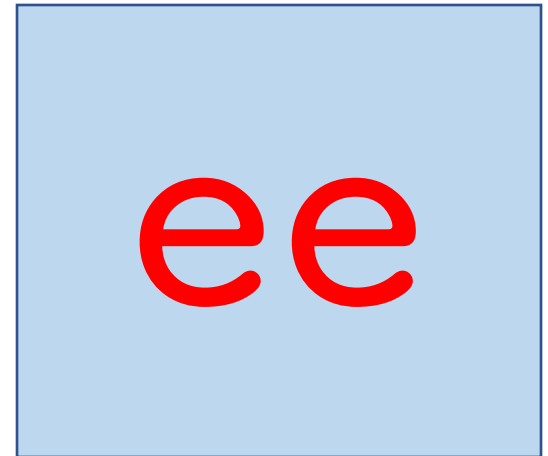
のばす
音

Phase 9-11 ニつの文字で一つの音

三つの単語を聞いて、同じ音を見つけよう。



queen sleep meet



こんな音 他にもあるかな…?

のばす
音

Phase 9 ニつで一つの音 まとめ

- ①先生は、12枚の「ニつで一つの音」をグループに渡す。
- ②児童は、12枚のうち9枚のカードで、一つでも知っている単語を思い出しながら皆で一つ思い出せたら、横に置いていく(Put aside.)。

wh



おちよぼ
□

くじら あっ
たね
Whale?

よく使うよ
What's your
name?
とか

学んだことを、グループで協力して想起する。

sh

ch

wh

oo

ph

th

th

oo

ck

ng

-all

ee

Let's challenge! ゆっくり読んでみよう

cook lunch.



ルール
ハントをし
てみよう

sleep with a cat.



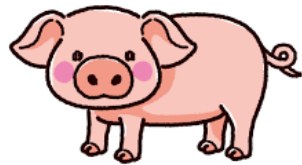
Let's challenge! ゆっくり読んでみよう

cook omelet.



ルール
ハントをし
てみよう

sleep with a pig.



Phase (10)
初めての「絵本たどり読み」

さてさて、次に短い絵本を皆で読んでみよう
(1st Decoding)



Look!

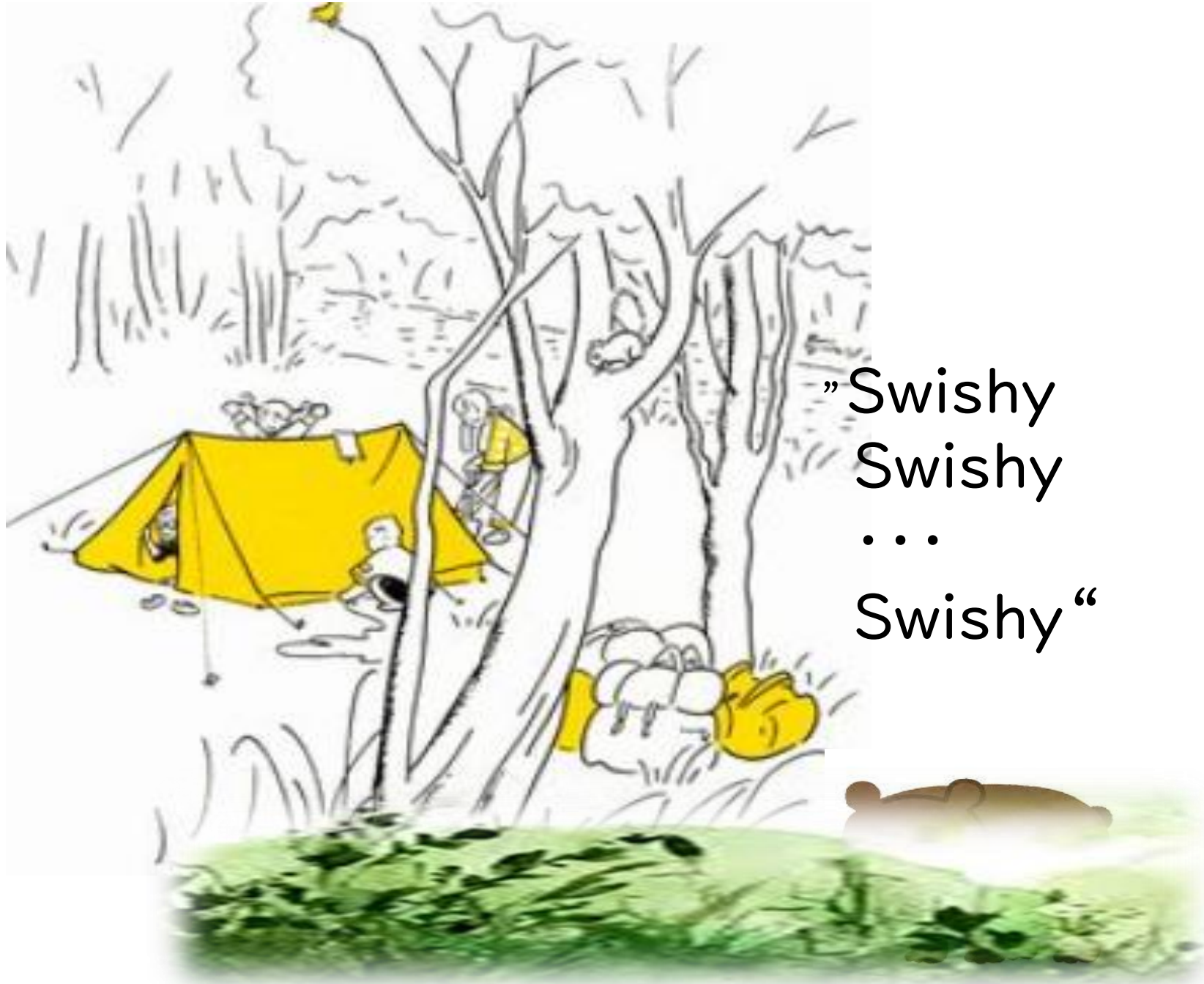
Can you see the tent?

Yeah!

A big bag.

A big pan.

A big can



”Swishy
Swishy
...
Swishy“

Look!

Wow.
It's cool.
It's breezy.

Shhh...

What?

逆向き絵本 作成中

分析中

パイロット実施W市から (N教諭協力)

1) 対象者 10歳 (パイロット N小10歳 146名)・・・現在IOP実施中

『Let's Try』や、独自教材を使って、音声から学ぶ、英語活動に慣れ親しんでいる
小学校1年生から、週1回程度の英語活動を行っている。

2) 指導者手作りのICT教材などを使って、担任が指導

IOPの基本となる指導法は12-13歳で行い成果が見られた。(柏木・中田, 2018)
10歳は、国語でのローマ字は既習であるが、英語の文字指導は取り出して行っていない(10歳)

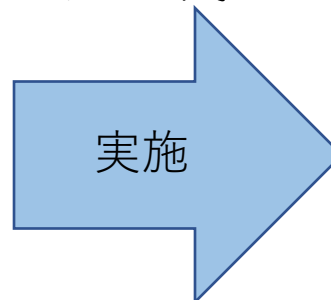
3) 合計16問 (Pre) 中11問実施 パワポ+音声で作成 児童は、2回聞いて回答する

2問 (Odd to One 音韻認識)

6問 (先頭の音と文字の一致) Alliteration

3問 (先頭の音以外=後ろの音と文字の一致) Rhyming

5問 (3文程度のやりとり 音声と意味の結び付き) FMCs



信頼性統計量
Cronbach のアルファ
項目の数11
 $\alpha = .759$



文献

Bear, D., Invernizzi, M., Templeton, S., & Johnston, F. (2007). *Words their way: Word study for phonics, vocabulary, and spelling instruction*. New Jersey: Prentice Hall.

Joshi, M.(2019).The Componential Model of Reading (CMR): Implications for assessment and instruction of literacy problems, In D.Kilpatrick, M.Joshi., & R.Wagner (Eds.),*Reading development and difficulties: Bringing the gap between research and practice 1st ed.*(pp.1-18).Switzerland: Springer

柏木賀津子・中田葉月(2018)「音韻認識からはじめる『読むこと』への緩やかな5ステップス」JACET関西紀要20, 136-155.

湯沢美紀・湯沢正通・山下桂世子(2017)「ワーキングメモリと英語入門: 多感覚を用いたシンセティック・フォニックスの提案」北大路書房

原田隆之(2015)「心理職のためのエビデンス・ベイスト・プラクティス入門—エビデンスを「まなぶ」「つくる」「つかう」」金剛出版



ご清聴ありがとうございました

2021年 JES課題研究で
お会いしましょう



QRコード B

気づいたことや、学
校でやってみたい、
などあれば、Form
からお願いします。

エビデンスベーストとは何か

ナットレイらは、エクブロム (Ekblom, 2002) を引用して、「課題についての知識」(know-about problems)、「何が有効かについての知識」(know-what works)、「どのように(実践に移したらよいか)に関する知識」(know-how (to put into practice))、誰を(巻き込むとよいか)に関する知識」(know-who (to involve))、「なぜかに関する知識」(know-why)の5つを効果的な社会政策に必要な知識分野として特定し、「何が有効かについての知識」だけが効果的な社会政策に役立つわけではないことを強調している。教育政策の分野が多様な社会的要因と密接に結びついていることも踏まえると、どのような「エビデンス」の活用を促進するかの検討にあたっては、対象とする「エビデンス」の種類や得ようとする「知識」の種類を十分に考慮することが必要である

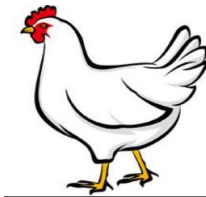
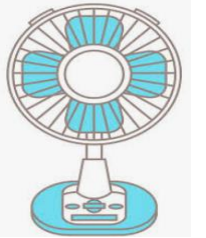
A B C D E F G H I J K L M

N O P Q R S T U V W X Y Z

a b c d e f g h i j k l m

n o p q r s t u v w x y z

資料 24枚 かるた① (裏がえすと単語 jam と書いている)



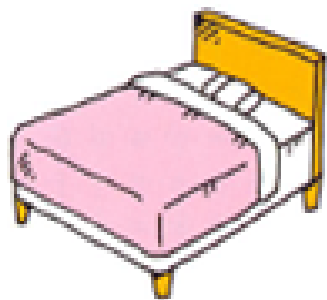
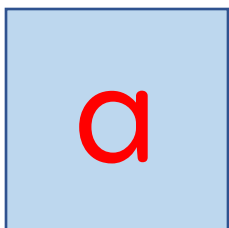
資料 24枚 かるた① (裏側の文字)

jam	pan	hat	bed	cat	zip
net	jet	lip	pin	mop	sun
wig	pot	top	pop	fox	fun
train	cup	bug	bus	hen	box

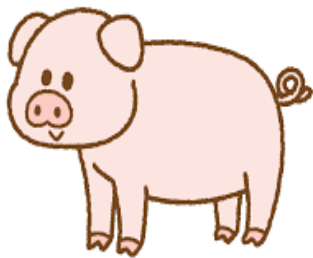
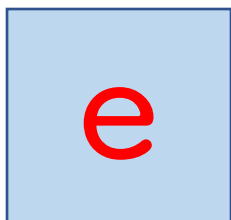
補足 五つの母音の絵カード



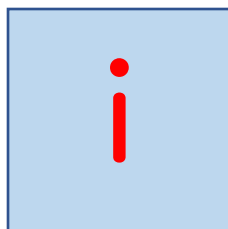
cat



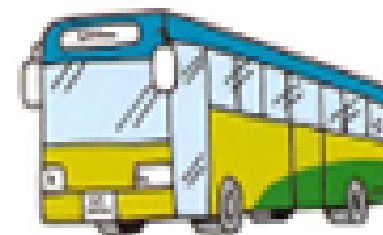
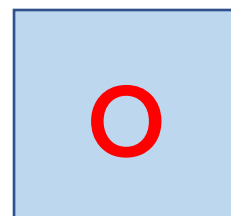
bed



pig



dog



bus

